

# 彦糸中学校 便り

## ベストな環境でチャレンジ!

学校教育目標

磨き合う

学ぶ系中 心の系中 鍛える系中

生徒数

273名  
1年 86名  
2年 85名  
3年 102名

三郷市立彦糸中学校だより  
令和5年5月号

三郷市彦成3-14-4  
TEL.048(957)1215

### 生活行動目標

- ・中間テストに向けて、計画的に学習に取り組もう。
- ・コミュニケーションをたくさんとり、団結力を高めよう。

### 彦糸中学校相談室より

よろしくお願ひいたします

スクールカウンセラー

## 5月の予定



日	曜	行事予定	我が家の予定
1	月	開校記念日 生徒評議員会・専門委員会	
2	火	PTA総会	
3	水	憲法記念日	
4	木	みどりの日	
5	金	こどもの日	
6	土		
7	日		
8	月	学級討議(生徒総会に向けて) 心臓精密検査(対象生徒のみ)	
9	火		
10	水	50×5 屋帰りの会	
11	木	部活動保護者会45×6 歯科検診2年	
12	金	埼玉県学力学習状況調査	
13	土		
14	日		
15	月	全校集会 尿検査(1次) 内科検診2年	
16	火	通信陸上市内予選会	
17	水		
18	木	体育祭予行①②⑤⑥③④	
19	金	体育祭準備 45×6屋帰りの会	
20	土	体育祭(雨天の時は火曜日の授業)	
21	日		
22	月	体育祭の振替休日	
23	火	体育祭予備日 諸活動停止期間 生徒評議員会・専門委員会(生徒総会に向けて)	
24	水	尿検査2次	
25	木	育成会新旧理事会17:30~ 総会18:30~	
26	金	中間テスト	
27	土	彦郷小運動会	
28	日		
29	月		
30	火	屋:生徒評議員会 専門委員会	
31	水	歯科検診(2年)	

### あいさつはコミュニケーションの第一歩 ~夢の実現に向けて~

校長 滝沢 慎

私は、高校生の時、庭球部に所属していました。当時は、シーズン中は休みがなく、ほぼ毎日、汗を流していました。顧問の先生はいるのですが、技術面、生活面とも、上級生が、下級生を教えるという形でした。

入部して、一番初めに教えられたのは、あいさつと返事です。

いつ、いかなる場所であっても、顧問の先生や先輩に会ったら、大きな声で、「ちわっ」「こんにちは」を短縮したものらしいと、あいさつをします。人でごった返した、駅のホームでもします(先輩は恥ずかしそうにしていました)。また、誰もいなくても、テニスコートにもします。

返事は、「はい」と「したっ」「ありがとうございました」「わかりました」を短縮したものらしいです。

「ちわっ」「はい」「したっ」に、別れる時の「失礼します」を加えれば、生活は成り立ちました。

野球部は、「こんちゃ」(と聞こえました)、柔道部は、無言で(心の中では「押忍」と言っているそうです)軽く頭を下げるだけです。なぜ、声に出さないのか聞いたところ、あいさつは、気持ちの問題なので、声は必要ないとのことでした。当時の私は、人が大勢いるところで、大きな声であいさつをするのも、無言であいさつをするのも、それでいいと、思っていました。

高校卒業後、某ファミリーレストランで、アルバイトをしました。その時、初めに教えられたことも、あいさつと返事でした。「いらっしゃいませ、〇〇へようこそ」「はい、かしこまりました」「あいすいません」などで、鏡の前で徹底して練習しました。レストランでは、お客様が第一です。相手を気遣う行動が大切です。気持ちよく、過ごしていただくための第一歩があいさつでした。

さて、私は、毎朝、校門近くで、「おはようございます」とあいさつをしています。私より早く、元気な声で、「おはようございます」とあいさつしてくれる生徒がいます。嬉しくなります。しかし、(心の中では、挨拶をしているのかもしれませんが、)応えてくれない人もいます。

あいさつは、人間関係の要です。相手の立場に立ち、思いやりとリスペクトの気持ちをもって、(出来れば目に見える形で)時と場に応じたあいさつが出来ると、自分を取り巻く世界が変わります。自分に良いことが返ってきます。コミュニケーションの第一歩であり、夢の実現に関連します。あいさつは人と人をつなぐ「魔法の言葉」です。自分から、笑顔であいさつできる人になりましょう。「いってきます」「いってらっしゃい」「ただいま」「お帰りなさい」などの家庭内のあいさつや言葉かけも大切です。

あいさつが苦手だと思う人も、一歩目を踏み出してください。

### お昼の放送でおすすめした図書館の本

- 4月17日 ○カラフル 森絵都/文春文庫 ○あした、弁当を作る。 ひこ・田中/講談社  
4月24日 ○ロンドン・アイの謎 シヴォーン・ダウド、越前敏弥/東京創元社  
○スマホ脳 アンデシュ・ハンセン、久山葉子訳/新潮新書



### ゴールデンウィークの過ごし方について

5月のゴールデンウィークは事件や交通事故等に巻き込まれないように十分注意して生活してください。また、友達と遊んだりする際は、家族に友達の名前や行先、帰宅時間をしっかりと伝えるようにしてください。困ったり悩んだりしてどうしても解決できないことなどがあたら保護者、友達、先生へ。公共の相談機関(系中HPに紹介)もありますので活用してください。

### 彦糸中さわやか相談室の利用について

子育てのいろいろな悩み 気軽にお電話下さい  
5月のスクールカウンセラー勤務日は、  
11日、18日、25日の木曜日です。

- ◎さわやか相談室直通電話  
048-958-1213
- ◎SC・李 舜哲/相談員・我妻知子

## 令和5年度第1学期始業式・第43回入学式開催

清々しい青空の元、10日(月)、彦糸中学校体育館において、令和5年度第1学期始業式、第43回入学式を開催しました。1学期の始業式において、校長先生からは「やればできる」を合言葉にして、いろいろなことに積極的に挑戦してほしいというお話がありました。各学年の代表の生徒たちからも、新しい年を迎えて、気持ちを新たに頑張ろうという強い決意が感じられる発表がありました。第43回入学式は新たな85名の生徒を迎え、厳粛な中にも温かい雰囲気で行うことができました。2・3年生の準備、片付け、式に臨む姿勢など、どれをとっても素晴らしかったです。

### 誓いのことば 新入生代表

あたたかな春のおとずれとともに、今日、私たちは、無事に彦糸中学校の入学式を迎えることができました。彦糸中学校の制服に袖を通した今、これから始まる新しい中学校生活への期待でいっぱいです。

中学校は、小学校と異なり、教科によって先生が変わり、学習が難しくなります。また、部活動が始まり、勉強と部活の両立を目指し、忙しい毎日が続くこととなります。今までとは違う環境の中で、苦しいことや大変なことがあるかもしれません。そんな時には、小学校で学んだことを思い出し、自分の夢や目標を見失うことなく、先輩方や仲間と交流を図りながら、前向きに挑戦し続けたいと思います。まだ中学校のことは何もわからない私たちです。先生方や先輩方、地域の皆様には、今後も教え励まし、導いてくださいますようよろしくお願いいたします。

最後になりますが、本日は、私たちのために、このような素晴らしい入学式を開いていただき、本当にありがとうございました。これから、笑顔と感謝を忘れずに、仲間とともに励まし合いながら彦糸中学校の生徒として成長していくことを誓います。令和五年四月十日 新入生代表 山崎妃花

### 歓迎のことば 在校生代表

春の日差しが心地よく、ようやく春めいてきた今日、晴れの日を迎えた八十五名の新入生のみなさん、ご入学、おめでとうございます。在校生一同、心より歓迎申し上げます。みなさんと一緒に学校生活をおくれることを、私たちはとても楽しみにしていました。

彦糸中学校は、小規模な学校のため、アットホームな雰囲気があります。学年間の横の関わりと、学年を超えた縦の関わりが多く、団結力は強いです。部活動や委員会、学校行事など、生徒が主体となって取り組むことができます。

中学校は、さまざまなことが小学校と大きく変わります。環境の変化に、不安や緊張で胸がいっぱいな人も多いでしょう。私たちも、入学したときはそうでした。しかし、あせらなくて大丈夫です。自分のペースで、一歩ずつゆっくと、そして着実に、中学校生活に慣れていきましょう。そして、困ったときやうまくいかないときは、私たち、二・三年生を頼ってください。彦糸中学校は、優しく頼れる先輩ばかりです。必ず、みなさんの力になることができます。「大樹に育て」の校訓のもと、私たちと一緒に、彦糸中学校の伝統を引き継ぎ、新たな歴史の一ページを築いていきましょう。

さて、みなさんは、中学校生活で頑張りたいことや、目標はありますか。勉強や部活動など、さまざまなことに胸を躍らせているのではないのでしょうか。中学校で過ごせる三年間という時間は短いです。だからこそ、大きくても小さくても、必ず目標を持ちましょう。目標を持つことは、学校生活を充実させ、みなさんの日常を彩ります。また、その目標を達成させるためには、周りの仲間との協力が、必要不可欠です。自分が困っているとき、助けてくれたり、協力してくれるのは友達です。今、みなさんには一緒に遊んだり、一緒に何かを頑張ってくれる友達がいると思います。それを当たり前と思わず、感謝の気持ちを持ちましょう。そして、友達が困っているときは、優しく声をかけ、手を差し伸べてあげてください。そして、その優しさの輪を、学年全体へと広げ、全員で支え合える赤学年を作っていくてください。

最後になりますが、誰にとっても中学校生活は三年間しかありません。その、限られた時間の中で、仲間とともに支え合い、励まし合い、笑い合う日々を大切に過ごしましょう。そして、充実した中学校生活を送ってください。今日から、皆さんは、彦糸中学校の一員です。二七二名全員で、よりよい彦糸中学校を作っていきます。本日は、誠におめでとうございます。 令和五年四月十日 生徒代表 大村乃愛

## 避難訓練実施

17日(月)は地震による火災を想定した避難訓練を行いました。どの学級も各担任の指示に従って迅速に避難できました。すべての学級が3分30秒で校庭に避難できました。実際の災害のときも、しっかり生命を守る行動をしましょう。



## 育成会役員会開催

20日(木)に彦糸中学校区地域青少年育成会役員会を開催しました。今年度の事業計画や予算案等を協議し、今年度の活動の方向性を決定しました。夏祭りのパトロールやあいさつ運動等、地域の子供たちの見守り活動を今後も行っていきます。



## 1学期代表生徒のことば

二年生代表

中学校生活もあっという間に一年が過ぎて、中学二年生となりました。コロナ禍で中止や延期になっていた行事も行われるようになっていきます。一年生では、2泊3日のスキー教室で仲間と一致団結して楽しい思い出を作ることができました。とても貴重な体験をしたと思います。一年間を振り返り、できるようになったことを活かしながら、二年生で頑張りたいことが三つあります。

一つ目は、大きな声であいさつをすることです。一年生のときは、先生にあいさつを自分からすることができました。それは二年生になっても続け、さらにあいさつ運動にもっと勇気をもって参加します。二つ目は、自分から行動し、他人任せにしないという積極性です。一年生では、学級委員が考えてくれた活動で、挙手ことができました。だから、二年生では一年生のときより自分から進んで発表をします。また、委員会にも挑戦してみたいです。学校行事に参加するだけでなく、仲間と協力して自分たちで作りたいです。三つ目は、勉強を計画的に行うことです。二年生では、復習する習慣をつけたいです。また、毎日短い時間でも集中して勉強に取り組めるようにしていきたいです。

みんなが互いに支え合い上級生、下級生と協力できる青学年になっていきたいです。だから、失敗をしながらも自分から挑戦し、今しかできないことを悔いのないようにやりたいです。そして、よりよい学校にして最高の思い出を残せるように頑張ります。

三年生代表

私は、三年生の一学期を迎えるにあたり、受験の年になるので勉強熱心な学年にしていきたいです。そのために、わからないことは教え合うようにしてお互いに成長していけるようにします。私の学年は明るく、優しい学年なのでわからないことはすぐに聞けるような温かい場をつくっていきます。

一年間共に授業を受けるクラスでは、一人一人が自分の意見を話せるクラスにしたいです。そのために、相手のどんな意見も尊重できる人になります。私たちの学校では、週に一回程度道徳の授業があります。物語を読んだ後に、班の中で自分の意見を交換する時間があり、各班での意見を一つにまとめてクラスに発表するという授業をします。その活動をクラスの全員が積極的に行うことで、自分の意見を話せるようになるし、相手の意見をしっかり聞いて、否定的な考えは出なくなると思えました。

そして、個人として一学期で頑張りたいことは二つあります。一つ目は、やはり勉強です。何事も最初が肝心です。受験勉強も同様だと思います。これは三学年のほとんどの人が目標にしなければいけないことです。お互いに高め合っていきましょう。二つ目は、部活動です。長いようで短かった部活動も、今学期で終わりとなります。中学校最後の大会になるかもしれない学校総合体育大会では、後輩に誇れるような結果を残したいです。スポーツには必ず結果がつきます。どのような結果となったとしても、努力をしたと言い切れるように一回一回の部活動を大切にしていきます。一年という時間は思った以上に短いと、これまでの二年間の中学校での生活で気付きました。時間と仲間を大切にこれから始まる一年を過ごしていきたいです。

生徒会代表

みなさんは、今日からの一年間をどう過ごしますか。二年生は初めての後輩ができます。去年、先輩に教えてもらったことや、助けてもらったことを思い出し、後輩を導いていける二年生になりましょう。そして、二年生は職場体験学習があり、社会につながっていく学年です。一年生で学んだことをいかして二年生としてふさわしい態度で過ごし、彦糸中を支えていきましょう。

三年生は、彦糸中の最高学年、そして学校の顔となります。先輩たちが築き上げてきた良い彦糸中学校の伝統を受け継ぎ、さらに磨き合っていきましょう。そして、三年生は一つ一つすべてが最後です。行事や部活を全力で取り組み、悔いのないようにしましょう。そして、この一年間はあいさつの多い学校にしていきたいです。彦糸中は地域の方からも評判がよく三郷の誇りです。ですが、今の彦糸中はあいさつ運動に来る人が少ないです。けれども、あいさつを積極的に行うことによって彦糸中全体の雰囲気をさらに良くできると思っています。よってあいさつ運動に自ら進んで参加し、挨拶をしていきましょう。

次にこの一年間を生徒会として、あいさつ運動の声かけをたくさんします。先ほどにも言ったように、この一年間は、あいさつが多い学校にしていきたいです。そして、自分からできることを探し、生徒会一同、切磋琢磨して、最後まで一生懸命頑張ります。

## 全国学テ「話すこと調査」実施

20日(木)は全国学力学習状況調査の英語「話すこと」調査を3年生で実施しました。事前にタブレットや座席、時間設定などあらゆる準備をしていました。うまくいかないこともあり時間はかかりましたが全員が無事に調査を終えることができました。英語で話すことについては授業でも特に力を入れています。授業を大切にして力をつけてください。



## 授業参観保護者会開催

19日(水)、久しぶりに全校保護者会、授業参観を行いました。全校保護者会では、滝沢校長から今年度の学校経営方針の説明がありました。生徒たちには「やればできる」を合言葉に、自分の可能性を信じて様々なことにチャレンジしてほしいというお話でした。5校時には各教科の授業参観をしていただきました。皆さんの保護者の皆さんにご参観いただきありがとうございました。



## 授業の充実

授業が本格的に始まってきましたが、どの授業に行っても生徒たちが真剣に学習に取り組む姿が見られとても素晴らしいと思いました。授業でみんな頑張っているのだから、力を自分のものにするために、さらに大切なのは、家庭での復習だと思います。一日授業で学んだことを、短時間でもよいのでしっかりと思い出して、振り返る習慣をつけると、定着度はかなり上がります。頑張っって伸ばしてください。

